

# 消費税5%以下への引き下げと インボイス制度の廃止を求める請願

## 〔請願趣旨〕

長引く物価高が国民の生活を直撃し、「節約してきたが、もう削るものがない」という状況です。税金や社会保険料の納付に行き詰って倒産する企業数が過去最多となっています。

2024年10月27日に行われた総選挙では裏金・金権腐敗政治に厳しい審判が下され、消費税減税、インボイス廃止を掲げた政党が議席を増やしました。

世界では110の国・地域が消費税に当たる付加価値税を減税し国民の生活と中小業者の生業を守ろうとしています。ポルトガルは電気代の税率を23%から6%に引き下げ、スペインやポーランド、ブルガリアなどは食料品をゼロ%に引き下げました。台湾政府は2024年4月に起きた大地震後、事業者の付加価値税負担を軽減する措置を発表しました。

政府は社会保障のためと繰り返し説明しながら税率を引き上げてきましたが、医療・介護・年金・教育のどれをとっても国民負担は増えるばかりです。税の専門家は、大企業や富裕層を優遇する不公平な税制を正せば消費税を廃止できる財源が生まれると試算しています。回答者の9割超がインボイス制度の廃止を求めているというアンケート結果もあります。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

## 〔請願項目〕

- 消費税を5%以下へ引き下げる
- インボイス制度を廃止する

| 氏名 | 住所         | 名前、住所は郡や丁目、番地などを省略せず、一人ひとり明記してください。「同上」「〃」、鉛筆使用は無効です。 |
|----|------------|---|
|    | 都・道<br>府・県 |   |

この署名は国会請願の目的以外には使用しません。

全国商工団体連合会（取り扱い団体 新日本婦人の会）